

公益社団法人出水郡医師会
令和 6 年度 第 6 回定例理事会議事録

開催日時：令和 6 年 9 月 10 日（火）19:30～20:05

開催場所：出水郡医師会会議室

理事現在数及び定足数：現在数 11 名、定足数 11 名

出席者：理事 11 名

〔本人出席〕 來仙隆洋、黒木康文、中村直英、朝倉孝弘、永松省三、新富義侯、
辺木文平、吉井治美、内匠拓朗、山本正昭、原 善根

〔監事出席〕 塚里孝和

〔事務局〕 尾上博美、新藏光明

議 事：

〈報告事項〉

1. 令和 6 年度出水市高齢者虐待防止ネットワーク推進協議会(8/1)
2. 令和 6 年度出水市要保護児童対策地域協議会代表者会議(8/8)
3. 准看護学校
4. 附属阿久根看護学校
5. 広域医療センター
6. 第二病院
7. 各支部報告
8. 県理事報告
9. その他

〈承認事項〉

1. 共催・後援依頼について
2. 阿久根市介護保険運営協議会兼地域密着型サービス運営委員会並びに地域包括支援センター運営協議会の委員の推薦について
3. その他

〈協議事項〉

1. 阿久根市老人ホーム入所判定委員の推薦について
2. その他

添付資料

資料 1 広域医療センター運営状況報告

資料 2 第二病院理事会報告

《報告事項》

1. 令和 6 年度出水市高齢者虐待防止ネットワーク推進協議会 山 本 理 事
令和 6 年 8 月 1 日（木）出水市役所多目的ホールで開催された。

議 事

- 1) 出水市高齢者虐待防止ネットワークの構成

医療機関は高齢者サービス、調整ネットワークとして発見したら市役所の地域包括支援センター相談窓口へ相談通報

- 2) 相談通報件数は令和 2 年度が 11 件で、その後減少傾向であったが令和 5 年は 15 件と増加した。

コロナ禍で養護者、高齢者の外出の減少で高齢者と過ごす時間が増えたり、養護者のストレス体調不良が一因か。通報事例は家族が多く、事業所は 1 例であった。

3) 令和5年度の評価

早期発見 見守りについて：虐待や相談窓口の周知のためリーフレットの配布など継続して行った

高齢者に対する適切な支援：成年後見制度について普及、啓発を行ったチラシ配布や研修会を開いた

関係機関との連携協力：地域ケア会議を活用してネットワークを作り、連携を構築した速携シートの活用

問題が複合化しているケースがあるので多くの機関と情報共有して、協議対応することが増えている

4) 令和6年度の計画

5年度同様継続して活動する

医療機関としては、虐待が疑われる事例は、地域包括支援センター相談窓口へ相談通報して頂きたいとのことであった。

2. 令和6年度出水市要保護児童対策地域協議会代表者会議

永 松 理 事

令和6年8月8日（木）出水市役所4階大会議室で開催された。

議 事

1) 要保護児童対策地域協議会について

2) 児童虐待の状況等について

ア 鹿児島県の状況

イ 北部児童相談所管内の状況

ウ 出水市の状況

3) 「出水市における児童虐待再発防止に向けた提言書」の取組状況について

4) 出水市要保護児童対策地域協議会事業実績及び事業計画について

5) その他

更生保護制度について（鹿児島保護観察所から）

これは、虐待を受けているこどもをはじめとする支援対象児童等というのがあり、そういうこどもたちを保護しようという、そのためには、どういう対策をすればいいのかという協議会である。児童相談所や保健所を含め保育園・幼稚園の先生、出水市、そして我々医師会いろいろなところから参加している。我々が参加したのは、最終的な代表会議で、現実に実務的なものを行うのは、実務者会議（4回/年）及び個別ケース検討会議があり、具体的にある事件が起きた或いは、訴えがあったときにそれについて直ぐに動く、必要に応じて随時に個別ケースの会議を行っている。県の数字で平成25年度に児童相談所に寄せられた通告・相談は、336件、令和5年度は、3,626件で、その内認定されたのは、2,655例である。それに対して出水市は、令和元年度に児童虐待相談が35例、令和5年度は、44例となっている。出水市がいいのか、子どもの数が減ってきているのか。県全体に問題になっている。対策の1つとして我々医師会は、問題のある子どもの情報を事前に小児科や救急医療機関に提供して対応する。

3. 准看護学校

新 富 理 事

1) 8月10日（土）：阿久根看護学校 オープンキャンパス9名参加

2) 8月16日（金）：始業式

3) 8月19日（月）：2年生 後期臨地実習開始

4) 8月29日（木）・30日（金）：台風10号の接近に伴い休校

5) 8月29日(木): 教務主任会議 Web 会議予定 ⇒ 台風の為、書面開催となる。

6) 9月4日(水)・5日(木): 戴帽式試験実施 7名合格 1名再試予定(9/12)

今後の予定

1) 10月4日(金): 戴帽式開催 8名参加

※学生数の減少により、会場を鶴丸会館へ変更

学生数(令和6年9月1日現在)

	1年生	2年生	合計
学生数	8名	10名	18名

4. 附属阿久根看護学校

内 匠 理 事

1) R6.8月の行事

8月10日(土) 第2回オープンキャンパス 参加者 16名

・出水准看護学校 9名 ・鹿本准看護学校 1名

・人吉球磨准看護学校 4名 ・天草准看護学校 2名

※特別講演会(同窓会主催) 14:00~16:00 風テラスあくね 参加者 250名

8月16(金)・17日(土)夜間説明会 参加者2名(高校生1名,熊本市医師会1名)

8月18日(日)第55回中四九地区医師会看護学校協議会

防府看護専門学校(山口県防府市) オンライン参加

2) 今後の予定について

9月2日(月) 保育園実習(3日まで)

9月4日(水) 特別支援学校実習(5日まで)

9月10日(火) 精神実習(11日まで)

9月28日(土) 災害訓練 2年・3年生参加予定

10月22日(火) 推薦・社会人入学試験

10月28日(月) 第2回運営・入学試験入試合否判定委員会

3) 学生の状況(9月1日時点)

	1年生	2年生	3年生	合計
学生数	15名	11名 (内 休学者1名)	9名 (内 科目履修生1名)	35名 (内 休学者1名) (内 科目履修生1名)

※学校訪問

8/2 宮崎県2校(児湯准看護学校、日向看護高等専修学校)

8/6 神村学園

5. 広域医療センター

内 匠 理 事

別添[資料1] 参照

1) 8月の状況について

外来患者平均145人/日、入院患者については、一般病棟平均106人/日、回復リハ病棟 平均32人/日、地域包括ケア病棟 平均25人/日、緩和ケア病棟 平均7人/日の合計170人/日で前月より6名減、手術件数95件で前月より10件減であった。

8月の診療実績は、請求事務作業中であり概算で外来80,703千円、入院288,448千円で、合計369,151千円となり前月約31,000千円の減収の見込みである。

特別・個室利用状況は61.3%の利用率であった。

また、急性期一般入院基本料1の要件

・平均在院日数13.5日(16日以内)

・重症度、医療・看護必要度(基準①20%以上かつ基準②27%以上)

単月で基準①20.49%、基準②28.28%

3ヶ月平均で基準①20.3%、基準②28.2%

・在宅復帰率(80%以上)93.9%

2) 急性期一般入院基本料について

7対1を満たすのがかなり厳しい状況で10月から10対1入院基本料へ変更するが減収が見込まれるため、入院期間等の調整等で収益を上げられるよう努力していく。

6. 第二病院

朝倉理事

別添[資料2]参照

8月の平均患者数は、医療病棟 54.1 人(稼働率 94.9%)、介護医療院 68.5 人(稼働率 97.9%)になっており、全患者数は 122.6 人(稼働率 96.5%)で推移した。

また、延べ患者数は医療病棟で 1,677 人(前月対比 104.3%)、介護医療院で 2,125 人(前月対比 102.2%)になった。

診療報酬は、概算で医療病棟が 37,454 千円、介護医療院が約 38,362 千円、合計 75,816 千円(前月対比 102.2%)であった。

前月比較で、8月は、患者総数が月末こそ減少したが、平均して満床に近い状態が続いた。また、医療病棟では医療区分2・3の割合が90%に迫る状態であった。したがって、診療報酬・介護報酬は前月より増収となった。

7. 各支部報告

山本理事

原理事

出水支部： 合同納涼会の為、開催されなかった。

阿久根・ 合同納涼会の為、開催されなかった。

長島支部：

8. 県理事報告

黒木県理事

1) 学校医の減少に伴い衣服の着脱やマスクの着用についての意見が多く出され、現状での検診の意味合いなどに疑問が出ている。今後はルール作りを国に求める働きかけを進める。

2) 個別指導

主病名は1つにする。疑い病名整理をする。

診療時間の変更届を早く行う。

手術所見の記載。

指導内容の画一化は避ける。

3) 初期臨床研修医

目標は110人 大学70人 他40人

しかし、鹿児島大学卒業生の大学での研修22人のみで県外希望が多くなっている。

4) 令和8年に西之表市に4年課程の看護学校をつくる。

5) 地域医療構想調整会議

早い速度で僻地の医療機関が減少しており、ベッド削減からの方向性を変更せざるを得ない。

9. その他

1) 出水総合医療センター及び出水郡医師会広域医療センターの話し合いについて

内匠理事

花田院長と來仙会長と3名で話し合いを行いました。

(來仙会長) 来年度、鹿児島大学の学長を病院長が交代予定であるので、その後に相談に伺う予定である。

《承認事項》

1. 共催・後援依頼について

○ 出水郡学術講演会

日程	令和6年11月7日(木) 19:00~20:00
会場	鶴丸会館 (WEB 併用)
内容	講演:「当センター入院 HE r EF 患者における F4 導入率 (仮)」 講師: 出水郡医師会広域医療センター 薬剤科 柴田 奨氏 講演:「慢性心不全の診断と治療 (仮)」 講師: 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科 准教授 窪菌 琢郎先生

○ 出水郡医科歯科連携研究会

日程	令和6年11月8日(金) 19:00~20:20
会場	ホテル泉國邸 (WEB 併用)
内容	講演:「がん骨転移の治療方針 (仮)」 講師: 出水郡医師会広域医療センター 泌尿器科 部長 川原 一郎先生 講演:「顎骨壊死のポジションペーパー改定の概要 (仮)」 講師: 東京歯科大学市川総合病院 歯科・口腔外科 講師 鈴木 大貴先生

承認。

2. 阿久根市介護保険運営協議会兼地域密着型サービス運営委員会並びに地域包括支援センター運営協議会の委員の推薦について

標記の件、支部長交代に伴う委員の推薦依頼が来ており、原阿久根・長島支部長にご依頼して、ご快諾を頂いておりますので、ご承認頂きたい。

承認。

3. その他

《協議事項》

1. 阿久根市老人ホーム入所判定委員の推薦について

標記の件、阿久根市より支部長交代に伴う、委員の推薦依頼が来ておりますので、ご協議願いたい。現委員は、山田前阿久根・長島支部長で任期は、令和7年11月30日まで年1回程度開催予定であるが、令和6年度は、2回開催予定。Webでの参加は可能である。

原阿久根・長島支部長を推薦することです承。

2. その他

令和6年9月10日

(出席された理事・監事全員にご署名・押印いただくことになります。)

会	長	印
副	会 長	印
副	会 長	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
理	事	印
監	事	印

次回理事会 … 令和6年10月8日(火) 19:30～ 予定